

新連載スタート!! オオサカンメンバーのお気に入りをご紹介します!

Listen to
Wind Music!

Winds.nex

OSAKAN Magazine
NO.25 Winter

吹奏楽

オオサカンの秋冬シーズン楽しきいっぱい
コンサート徹底レポート

連載企画
オオサカンな談話室★第3弾!

—メンバーの素顔見せちゃいます—

新連載

My Favorite things Vol.1～文房具編～

旅行記

ミッドウェスト・クリニック 2011

お知らせ

おんぶレンジャー新発売!!

演奏会レポート

秋の音楽会

ノボッタさんとオオサカンのクリスマスコンサート

クリスマスLIVE2011

ニューイヤーコンサート2012

コンサート情報

第12回定期演奏会

昼下がりの音楽会

999コンサート

連載企画

メンバーの素顔、見せちゃいます オオサカンな談話室★第8弾!!

今回はホルンのお2人の登場!傍から見るともの静かなお2人ですが…?
前田さんはとにかく吹奏楽に詳しく、かなりの毒舌!
そして前田さんをほんわかと受け止める森本さん。
今回はそんなお2人の色濃い学生生活と本音に大注目です!



■ホルンとの出会いは…「余りもの」?!

—— ホルンを始めたきっかけは?
前田:中学校で吹奏楽部に入つてから。他の部活に行くつもりは全くなかつたです。
森本:さすが!私も中学からで…前田さん、第一希望ホルンでしたか?
前田:いえ、違うんです(笑)
森本:そうですよね!ホルンをやっている人で第一希望だったっていう人に会つたことがない
んです(笑)私もトロンボーン、トランペット、サックスって書いたんだけど、何故かホルン
に(笑)
前田:僕は兵庫県出身なんですが、中学は県の中でも割と上位の学校で、金管楽器のほとん
どは男子しかできない楽器だったんです。ピシパン指導できるから。
森本:へーー!そんなに男子がいたんですね?
前田:そうそう。だからトランペットとかから始まつていって…ホルンが余つてた(笑)

■まさに「青春」—前田さんの高校生活は武勇伝だらけ?!

前田:高校の時はひどい部活で…入らないつもりやつたんやけど
無理やり入れられました。夏休みもほとんどいってなかつた
です(笑)部員は50人近くいるのに練習に来るのは15人とか。
楽器は出すけど樂器は出さないゲームしたり…それが誰でずっと
辞めなくて。それまで金賞しか取つたことなかつたのに、高
校1年生の時に金賞を取つてしまつて…そこで同期のみん
など「絶対に銀賞は取らない」と約束したんです。やっぱり
頑張らないといけないな、と。
森本:あー、青春って感じがしますね!
前田:3年生が引退してから、ひとつ上の学年の先輩もほとんど来なくて…でも僕たちが
やることに文句を言ってくるから何を言われても思いきり言い返して…そしたら半
分以上やめました(苦笑)
—— その後、部活としては底くなつていったんですか?
前田:部員は半分に減つたけど、やる気のある人しかいなくなつたから。次の年には小編成に
部員は変わつたけど地区は抜けました。
森本:古おーすごい何ちなみにその次の年は…?
前田:県大会で金賞まで行きました。その次の年からは県大会で3年間グランプリ、関西大会
で1位。
—— 前田さんの学年に、カリスマ性のある人が揃つていたんでしょ?
前田:いや、完全に僕の独裁。
— 同:爆笑
森本:すごいですね、前田さんにそんな過去があるとは…(笑)
前田:ありましたねえ、いろいろ…(笑)



前田 幸

■森本さんの学生生活は、コンクールとともにあり?

森本:私の住んでいる京都は、コンクールが県大会からなんです。
中学2年生で金賞・代表、これで7年連続だったのに…3年
生の時に代表が取れなくて。それはそれはショックでした。高
校は本当に厳しくて…休みは1ヶ月に1回あったら度い方で
したね。マーチングもやっていたので、商店街や駅でのパレ
ードもあったりして、家には毎日帰るだけ、って感じでした。高
校3年の時には部長もさせてもらったので、良い経験になり
ました。
前田:コンクールとか、マーチングの方でも強い学校やつたよね。
森本:よくご存じで(笑)マーチングコンテストでは全国に行つてましたが、3年生の時が
3出休み(笑)で出られなくて…だから吹奏楽コンクールの方を頑張ろうって思つて、
学校として日々に闘ついていました!
—— そのまま音楽を専門でやろうと思ったのでしょうか?
森本:実は…まず普通の大学へ行きました。楽器は好きで続けたかったけど、ピアノも出来
ないし音楽大学は無理だなと思って…でもとりあえず大学に行つたけど「とりあえず」
だったから、やりたい事も見つからなくてやさもさして…「大学行ってから何か見
つかるだろう」というのは大きな間違いでした(笑)結果2年半通つたけど辞めて、音
楽の道へ行きました。大学からは全く止められなかつたです(笑)

■吹奏楽の中の「ホルン」とは

前田:役割としては、木管楽器と金管楽器のリハンドのつなぎになつたり…
森本:そうですね!本当にそう思います。
前田:比較的、堅い音も柔らかい音も出せるので、そこが一番いろんな表現が出来るところ
かな。ブレンドしやすいというか…

—— 演奏していて「ここオイシイ!」と思う部分はありますか?

前田:あんまり考へないかなぁ…逆に…裏打ちは嫌です。
森本:確かに…
前田:フルツも嫌。
森本:城ですね!!
—— 例えば作曲家によって「この人ホルンのこと分かっているな」と思うことはありますか?
前田:あります。逆もあります。
— 同:笑
前田:サックスとずっと一緒に動きをする時とか…独立して意味があるかどうか、やからねえ…。
大糸路の作品は理にかなつてゐるなあと思います。
森本:ああー、確かに「やっぱり本人がホルン吹きですしね」。
前田:うんうん。前駆がない。クロード・T・スミスもホルン吹きで、一緒にやつてたホルン
奏者が空軍バンドにいるから、「フェスティバル・ヴァリニション」っていう曲には煙
がらせできついフレーズを書いてるよね。難しい部分でわざと「上手に吹きなさい」つ
ていう指示があつたりとか(笑)
森本:私は高校3年生の時にその曲をやつて…あの時は本当に練習した思い出がありま
すね。
前田:そのコンクールの演奏一見行ったかもしれない。99年アルカイックホールやんね?
森本:そうです!…やっぱり詳しいですね!(笑)

■演奏に必要なのは——「気合い」!!

—— 中学生や高校生のホルン奏者へのアドバイスはありますか?
森本:右手、ですか?
前田:そうやね。右手の形と持ち方。
森本:悪いしまつたり、べたつとくっつけてしまつていてたり…
前田:あとベルを握んでしまつてる子もいるよね(笑)
森本:あれで音程も音色も変わりますしね。
前田:うんうん。最初は息がかかるから気持ち悪いけど、慣れます(笑)右手だけ汗もけっこ
うかけど、慣れます。
森本:息がかかるとか考へたことなかった(笑)
前田:「たこ」出来るし、痛いし。
森本:ですよね!初めのうちは痛いんですよね。
前田:あと他にアドバイスというと…「気合い」?
— 同:爆笑
森本:ほそっと言いましたね!(笑)
前田:中学の時は音を外したら本気で叩かれてたから
ね(笑)トランペットも2時間くらいずっと高音域次
かされて、音を外したりしたら「もうばてたんか!弱いなあ、それでも男が山って(笑)
森本:モリヤスクミナもつきますよね!!今じゃ考えられない(笑)
前田:今考えたらおもしろいけどね(笑)
森本:でもも「気合い」でってよく言つてますもんね(笑)



■オオサカンは「学べるところ」

—— お2人にとってオオサカンとは?
前田:吹奏楽のバンドがいろいろある中で、ここから学ぶことがたくさんあって、自分自身も
別のところで生かしている事がたくさんあるので…。あとは木村先生に会えたことが
本当に良かったなと思っています。先生のちょっとした一言とか学ぶところがたくさん
あるし…。編曲の仕方も最近になってよく分かってきて、オオサカンでも勉強させて
もらっている感じかな。
森本:私にとってのオオサカンは修行の場ですね。前田さんの隣で、まさに「気合い」を学ぶ
ところ(笑)



ホルンのお2人とも、
普段に火がつくことにかられる!
そして面白い!内容が濃い!(笑)
オオサカンの演奏会にお越しの際には、
ホルンのお2人の「気合い」に
ぜひご注目ください♪

(※注)3回休み
吹奏楽コンクール・マーチングコンテストでは、全国大会で3年連続金賞を受賞した団体は、次年度は出場できないと
いう規定がある。



オオサカン

秋の音楽会

~つなごう吹奏楽の輪~



大好評だった昨年に引き続き、今年も本当にたくさんの方にご来場いただきました！
多くの演奏する側も嬉しい限りであるこのイベント、今年の様子をじっくりとご覧ください★

高校生の演奏に会場からも温かい拍手が…

府立高校吹奏楽部による若さ溢れる演奏♪
少人数でも会場を盛り上げる演奏、語りやかけ声など個性を発揮した演奏で会場からも手拍子が起こるほどでした。

若い高校生に負けてられない！

その後はオオサカンヒアカデミーの合同バンドが登場！たくさんのお客さんを前に、メンバーのテンションも上がりります♪特に『美空ひばりメドレー』では熱い演奏が会場中に響き渡りました。続く宝島ではステージ上に当れんばかりの人々…この日初めて会った人がほとんどなのに、音楽でつながってたくさんの笑顔が広がりました♪

そして『六甲おろし』ではもちろんジェット風船の登場！約1000人で飛ばす風船は圧巻、会場のボルテージも最高潮です！

最後を飾るのは…会場全員で歌う「ふるさと」

様々なことがあった2011年一挙に想いを胸に、野外音楽堂に響き渡る「ふるさと」の歌声は格別！感動と興奮冷めやらぬまま、演奏会の幕を閉じました。

今年も観客の皆様と一緒にジェット風船を空へ！
色とりどりの風船が歌聲とともに飛んでいました。



毎日ではお菓子つかみやわなに
たくさんのお供たちが♪
うまくとれたかな？



大人気の楽器体験コーナー！
初めての楽器演奏にお友達も経験！



高校生のみなさん、一般参加の方々と一緒に
「宝島」を演奏！
協奏200人、圧巻の演奏です！



参加して頂いた府立高校の皆さんから感想をいただきました！

◆府立高麗北高等学校◆



最初だけ、最後だけが楽しむんじゃなく、全体が楽しめるような演奏会で、すごく楽しかったです！

◆府立枚方津田高等学校◆



初めての場所で、お客様の反応を心配していましたが、とても温かい拍手をしてもらえてとても嬉しかったです。

◆府立豊中高等学校◆



オオサカンの方や他校生徒の交流が出来ることの本番は本当に特別で、昨年に引き続き楽しく演奏させていただきました！

Photo:OKADA Photo

ミッドウェスト クリニック2011



◆今回で65回目の開催◆

毎年クリスマス前にアメリカ・シカゴで開催されている世界最大の吹奏楽と音楽教育のカンファレンス「ミッドウェスト・クリニック」に今年も参加してまいりました。今年で65回目の開催ですが、オオサカンとして6年前より毎年参加しております。毎年極寒のシカゴですが、今年は雪もなく過ごしやすい気候でした。

◆現地での仕事は？◆

さて、今回の参加の目的は海外の方々との打ち合わせがほとんどでした。まず、昨年9月に開催した第11回定期演奏会に客演していただいたヤン・ヴァンデルロースト氏に演奏会のCD・DVDをプレゼント！また、次回（なんと13回定期演奏会に再び客演していただきます）の打ち合せを行いました。その他、展示ブースで「ええとこどりVol.3」のために楽曲を提供してくださった作曲家にお礼とCDをプレゼント。そして、

5月に行うプレミアコンサートVol.3に2009年オオサカンがWASBEに参加した際の会長でもあったグレン・プライス氏をお迎えして開催するため、本人とミーティングを行いました。

◆オオサカンの海外での評価は…◆

今回もここには書ききれない程の非常に有意義な時間を過ごすことが出来ました。7年連続参加して時々驚いた種も芽を出し始めているという実感があり、オオサカンの海外での評価の高さを感じることが出来ました。充実感で胸がいっぱいの中、帰国の途につきました。



会場の様子



グレン・プライス氏と再会

新春恒例

オオサカン ニューイヤーコンサート 2012

1月8日、豊能町立ユーベルホールにてニューイヤーコンサート2012を開催いたしました。新年初の演奏会、今年もたくさんのお客様と一緒に迎えることができました。

第1部はオペラの曲を中心としたプログラム。当団音楽監督・木村吉宏氏の解説を交えながら『天国と地獄』や『ローエングリン』などをお送りしました。オーケストラとは一味違った音に「吹奏楽ってこんなに豊かな音がするんですね」と驚きの声も!!

そして毎年恒例となった楽員からの福袋抽選会を挙げ、第2部ではボルカ・ワルツの名曲が続きます。『雷鳴と稻妻』ではストロボによる稻妻が光り、また『狩りのボルカ』ではおもちゃの獵銃を使っての演出も!アンコールでは2人のお客様に急速指揮者になっていただき、思いのこもった熱い指揮に盛大な拍手が起きました。

オオサカンとともに迎える華やかな新年、来年もうご期待!!

Shop OSAKANで販売した福袋も大好評!! オオサカングッズ紹介

◆クリアファイル ポップバージョン (白黒) / 各¥200



イチオシ!

丈夫な作りになっているので、たくさん書類を入れても安心です!!

■白:白クリアファイルに「放送局」の漢字をプリント☆放送局愛する音楽に愛用してほしいという想いです!
■黒:黒クリアファイルに10周年記念演奏会の写真と「一生感謝」の漢字をプリント☆オオサカンファンに喜ばれています!!

◆缶バッジ (全て白黒あり) / 各¥100

一番の人気商品です!!

- 一生感謝 ■オオサカン ■放送局
- フランク ■Listen to Wind Music
- PIKO (mimuwaku no natsu-CHAKAMONO 2012)
- 大黒ハーブ (大人気ハーブ園で大黒ハーブ)



◆一生感謝Tシャツ (白黒) / 各¥2,500



オオサカンの企画展「一生感謝」会場にてプリントされているTシャツ。会場には奥元洋二「オオサカン」プリントTシャツ(1/10周年「放送局感謝祭」ではメンバーオオサカンが着てください!)、会場名前などです。

サイズ: XS・S・M・L・XL

◆一生感謝パーカー (白黒) / 各¥3,800

Tシャツも羽織、表裏両面に「オオサカン」、裏面には「一生感謝」のプリントが。裏面の素材はしっかりとした、毛感としてぬましているスムーリーです。



オオサカン My favorite 私の気に入り Things vol.1 文房具編

このコーナーではオオサカンメンバーの「お気に入り」を紹介します。第1回目のテーマは「文房具」。どんなお気に入りが登場するでしょうか?

- 01.お気に入りの文房具と、そのお気に入りポイントは?
- 02.おススメのお店を教えてください。
- 03.文房具の魅力を熱く語ってください!!

吉川朋子(ピーカッショニ)

01.シール

「シールおたくさんなので、種類ごとにまとめてファイリングしています!使いやすい時に探しやすさを出させて効率よし!お気に入りのシールは無くなってしまふないように2~3枚買っておきます。



02.PLAZA、信のトイザらス、外図のコンビニ、靴屋さん

「ギフトに使えるものにすごく迷われます!封筒もラッピングのリボンも…がわいくできるものは何でも買っちゃう!もらった人の喜ぶ顔が見たいから、わくわくしながらラッピングする時間が大きさ!でもなかなか墨迹そんな時間が取れずにしょんぼりしております。まだ好きなものあるけれど、またの機会に…」

中村成範(ピーカッショニ)

01.STAEDTLER(ステッドラー)のシャープペンシル

「僕は三角形になっているシャープペンシルを愛用しています。こだわりはシャープペンシルの芯もSTAEDTLERを使っていることもともとはクリアネットの小山さんにねえ



てもらつたのですが、今では僕のほうがはまってるかな(笑)

Q2.KANACHI、紀伊國屋書店

「どんどん進化する文房具見ていて飽きることはあります。学生のころは新しいものや珍しいものを試してみたいって気持ちの方が大きかったと感じます。今は使いやすいものが見つかったときは嬉しくした時は即座に買ってしまいますね(笑)」



千葉麻未(ピーカッショニ)

Q1.estranger dicostarica(エトランジェディコストリカ)の文房具

発色がキレイ、クリアカラーが多いし丸みを帯びていない、そんなに價格も高くないところです。

Q2.LOFT、東急ハンズ、KANACHI、Picnic On Picnic(まだあるかな…)

かわいい系より、大きめの文具用品店のほうが好きです。

Q3.毎日さりげなく使うものなので、使うたびにテンションを上げてくれるものを選び

ます。実用的なのは当たり前の、かえて何かひと工夫あるものが好きです。高いものを買うよりは、手が届く範囲でちょっと個性が強いものを購入するのが楽しいですね。

高本智沙(トランペット)

Q1.ZEBRA Clip-on multi (4色ボールペン+シャープペンシル)

私は「実用性のある文房具」おたくさんなので、この1本で他のペンはかなりのお気に入りいろいろなメーカーから同じようなのが出ていますが、私はZEBRAがおすすめ。インクの発色がキレイんですよね。書き始め書き終わりのところがまだにならないんです。あと、ペン先からアーリップ部分までの距離が私の手にあってるのかとても書きやすい!今までにもう色違いで10本ほどは購入していると見えます★



Q2.FUKUYA(文具用品のお店)、ヨドバシカメラ

「使いやすく、画期的なものが日々開発されていて、全くユーザー主体なところがいいです!!一つ一つよく見ると1つの商品に沢山の工夫があって…。新商品を見つけるとわくわくします!」

次回は手帳のお気に入りをご紹介!お楽しみに…

2011年12月23日、当団ミュージックアドバイザーのオリタノボッタ氏との
2種類のクリスマスコンサートが盛大に開催されました。
場所はオオサカンの本拠地である豊能町立ユーベルホールです!
ユーベルホールでのクリスマスコンサートは初めて!
いつも練習で使用しているホールなので
とってもアットホームなコンサートになりました♪



ノボッタさんとオオサカンの クリスマスコンサート

まず昼公演の「ノボッタさんとオオサカンのクリスマスコンサート」の開幕です!
0歳の赤ちゃんから入場いただけ、開演前にはホールロビーで楽しい企画盛りだくさん!開演後
は60分ノンストップでコンサートが進んで行きます!



★クリスマスツリーに飾り付けをしよう!

みんなで3メートルの巨大ツリーに飾りを付けて世界に1つだけしかないクリスマスツリーを完成させました!大きいツリーに飾り付けをするのは楽しいですね♪

★サンタを探せ!

ロビー内に3種類のサンタさんが隠っていて、見つけた人にトナカイさんからプレゼントが貰えるというゲーム!みんな一生懸命探してくれてトナカイさんも大喜び!巨大サンタブーツをゲットしたお友だちおめでとう!



★写真コーナー



さあ!クリスマスコンサートの開演です!!!!!!

クリスマスの定番『もろびとこぞりて』をオープニングにコンサートがスタートし目まぐるしく進んで行きます。

2曲目からはあゆみお姉さんが登場して歌を歌ったり、ノボッタさんのかっこいいサックス演奏があったり、サンタさん・トナカイさんが登場したりとあっという間の60分でした!

なんといっても昨年の夏、豊能町で人気爆発した「おんぶレンジャー」が再び客席に登場!みんなお美子はもられたかな??

ほんとうにたくさんのご家族の方々に来て頂きました!終演後の皆さんが笑顔でロビーに出てこられたのを見てオオサカンメンバーも自然と笑顔になりました♪



Shop OSAKANに待望の新商品が登場♪

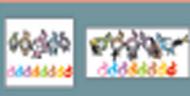
■おんぶレンジャー缶バッジ

各¥100



■おんぶレンジャーステッカー

各¥100



・両面バージョン (210mm×100mm)

・ポーズバージョン (140mm×140mm)

オリタノボッタ×オオサカン クリスマス *LIVE* 2011

クリスマスコンサートが終わったら…さあ!次は夜公演です!

開演前にはロビーに「Bar OSAKAN」が一夜だけの開店!ご来場頂きましたお客様全員に、1ドリンクのサービスしよう!と今回初めての試みです。

またゲストプレイヤーには大阪の老舗ジャズオーケストラ「アロージャズオーケストラ」のビアニスト石田ヒロキ氏をお迎えし、オオサカンは初めて本格的な「JAZZ」に取り組みました。昼公演とは全く違う雰囲気で、2公演とも来て頂いたお客様は「同じ人達なの?」と驚かれたのではないか?

オリタノボッタ氏のソロサックスとそこに美しく絡んでいく石田氏のピアノを、オオサカンのサックスカルテットが暖かい響きで包み込む…まさにオオサカンの新しい「LIVE」の幕開けです!

クリスマスソングのジングルベルをJAZZ風にアレンジした「ジングルベルin swing」やJAZZの定番である「Take the "A" Train」、オリタノボッタ氏のサックスを堪能できる「おもいでの夏」などのソロ曲をお届け致しました。オリタ氏の思いがダイレクトに伝わってくる演奏にメンバーも感動です!

そしてオリタ氏の司会を挟みながら「スペイン」など次々とJAZZの名曲を演奏、ラストには「SALUTE TO AMERICAN JAZZ」でクールなナンバーのメドレーをお送りし90分のステージの幕を閉じました。

嬉しい中ご来場頂きました皆様、本当にありがとうございました。

オオサカンにとって新たな扉が開いたこの本番を大切にして次は負けないと思います!



第12回定期演奏会 ~大栗裕よ永遠に~

コーチキチーン コンチキチーン…

日本の夏には欠かせない祭りのお囃子のリズム、これを聞くとどうも日本人の心は落ち着かなくなるのではないでしょか?このお囃子とオーケストラとを絶妙にコラボさせたのが大阪出身の作曲家、大栗裕氏です。民族に根付いた音楽をテーマにする作風はハンガリーの大作曲家バルトークのようだと言われています。

没後30年となる今年、大栗裕氏の盟友であった朝比奈隆氏の手ほどきを受けた当団音楽監督木村吉宏によって今新たな魅力をお届けします!



作曲／大栗 裕(おおぐりひろし)

Hiroshi Onguri



大栗 裕氏は大正7年大阪市船場に生まれ、大阪市立天王寺商業学校時代よりホルンを演奏しながら独学で作曲を学ばれました。その後、プロホルン奏者として東京などで活躍し、昭和25年に指揮者の朝比奈隆氏に招かれ関西交響楽団(現大阪フィルハーモニー交響楽団)へ入団。首席ホルン奏者として活動する一方、作曲も数多く手がけ、昭和31年に「大阪祭典による幻想曲」が朝比奈隆氏の指揮でベルリン・フィルハーモニー管弦楽団によって演奏されたことでその名が世界へ知れ渡りました。そして昭和57年4月18日、63年の生涯を終えられました。

2012年4月30日(月・祝)

16:00開演(15:00開場)

いずみホール

指揮:木村吉宏(当団音楽監督)

吹奏楽:フィルハーモニック・ウインズ 大阪

交響的断章「序奏と舞」(木村吉宏編曲)

巫女の詠えるうた

吹奏楽のための「大阪俗謡による幻想曲」

吹奏楽のための小狂詩曲

吹奏楽のための交響詩「日本のあゆみ」

※内規は変更になる可能性があります。

入場料
(全席指定)

一般5席:3,500円/A席:3,000円/B席:2,500円
【学生】5席:2,500円/A席:2,000円/B席:1,500円/C席:1,000円
【フレンズ】5席:3,000円/A席:2,500円/B席:2,000円
※当日500円割引(フレンズ価格未満者)

オオサカンの大栗作品収録CD お求めは全国レコード店又はWEB Shop OSAKANIにて(各2,500円)



フィルハーモニック・ウインズ 大阪の公演による

昼下がりの音楽会
2月18日(土) サックス二重奏
~春を歩くサックスの歌~

入場料:各500円(全席自由) 時間:14:00開演(13:30開場)
券入場は先着100名様とさせていただきます。

豊田市立コペルホール(ロビー)

BRA/N MUSIC



2月7日
発売

小編成レパートリー・コレクション Vol.5
アミューズメント・パーク組曲

■喜歌劇「チャルダッシュの女王」セレクション(小編成版)
■E.カールマン(鈴木英史編曲)
■草笛の唄/広瀬 勇人
■アミューズメント・パーク組曲(次高音版)/高橋 宏樹
■春の詩/福田 卓介
■かごめの花化粧/井筒 音樹
■時のかけら/江原 大介
■ハンガリー農民の歌/ B.バルトーク(黒川 由一編曲)
■喜びと祈り〜コラールヒットカータ〜/福島 弘和

指揮:木村 吉宏
演奏:フィルハーモニック・ウインズ 大阪

みんなで集まれ!
オオサカン 999コンサート
豊下がりの音楽会特別編

AKB48ベストヒット!
坂本九コレクション
NHK大河ドラマ「平清盛」メインテーマ
映画「タイタニック」より
組曲「宇宙戦艦ヤマト」他

特別企画
みんなで「ふるさと」

2012年 3月31日(土) 13:30 open 14:00 start
豊能町立コペルホール

入場料 999円
3歳未満、座席料
(座席を利用される場合はチケットが必要です)

チケット・各CDのお求めはオオサカン公式ホームページで…

オオサカン

検索